

平成26年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	飯島コミュニティハウス
対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会
実施日	平成27年5月18日
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング、現地調査
講評	<p>平成26年度は近隣の豊田地区センターの空調設備改修工事のため10月初旬から11月末まで会議室・音楽室・和室・ロビー等が利用することができなくなり、工事期間中、豊田地区センターの利用団体の代替施設として事前に利用調整を行い、利用の希望については、できる限り空き時間や日程調整を行い、利用の要望への対応を図った。その結果、10月、11月にかけて集会室の稼働率は、全体で79.2%、82.5%と年間を通してピークを更新した。</p> <p>利用者数で26千人を超え、利用率も全体で72.4%とともに前年度を上回る極めて高い水準に達している。</p> <p>集会室の予約がとりにくくなる中で、既定の利用時間帯に拘わらず、空き間時間の活用など柔軟な利用時間の調整を通して、新たな利用への対応を図っている。</p> <p>当初から身障者専用駐車スペースが1台分しか想定していなかったが、利用者の高齢化にともない坂を上るのがきつくなってきた虚弱高齢者や妊婦、幼児を連れた保護者や雨天時など優先的に駐車を認める範囲を拡大し、狭隘な駐車スペースの最大限の活用を図るとともに、子供たちの利用の多い駐輪場と区分して安全を確保しながら、3台程度の駐車を認めその効率的運用を図っている。</p> <p>平成26年4月1日施行された横浜市民の読書活動の推進に関する条例と横浜市民読書活動推進計画に基づき栄区の地域性に応じた読書活動の推進を図るため、蔵書を増やすとともに平成27年2月から子どもの本の貸出しを開始し、栄区の読書環境の整備の推進に寄与している。</p>
指摘事項	<p>集会室の利用調整については、利用者の要望やニーズを把握し、柔軟に弾力的に対応しているが、集会室の利用率が70%を超えた段階では、新規に利用したい利用者が集会室を利用しにくい状況がでてくる恐れがある。利用時間帯について、4時間単位の午前・午後・夜間の3区分にかかわらず、1時間から90分程度の短時間利用の促進を図っているところですが、優先利用を通して地域住民の円滑で自主的な活動支援に寄与している反面、利用促進と公平性とのバランスをどのように確保していくか将来的な課題として検討していく必要がある。</p> <p>クールシェアやウォームシェアへの取り組みや、区民利用施設におけるトイレのウォシュレットの普及状況を踏まえ、その計画的実施など、施設のアメニティの一層の向上を図るため、引き続き積極的な取り組みに期待している。</p>
改善状況	<p>施設管理について点検のチェックリストにより日々チェックを行っていましたが、その記録がないことから、毎日記録する業務日誌に項目、区分ごとのチェックとその記録ができるよう様式を改正するとともに業務日誌と清掃記録と統合し、様式を減らし、記録・確認の事務負担の軽減を図った。</p> <p>音楽活動については利用者に他室で利用の楽器やダンスなど音楽を伴う利用が差支えないのかどうか木目細かく確認し、音量について調整可能な活動については音量の抑制を条件に利用を許可することによってできるだけ多くの利用者が集会室を活用できるように利用者間の調整をきめ細かく事前に行うことによって、音量についてのトラブルの事前の防止を図っている。</p> <p>道路から玄関までのアプローチに設置点字ブロックについては、日射による経年劣化により、四隅が反って段差が生じていましたが、転倒等不測の事故を予防するため、経年劣化しにくい材質の点字ブロックで補修した。</p>
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成26年度総括)

施設名: 飯島コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	該当なし
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	347日、26,169人(子ども(中学生以下)12,190人、高齢者7,849人、区内25,807人)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体72.4%
四半期	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	館長 常勤、スタッフ6名(平日夜間17~21、館長休務日(水・土))
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等) 施設修繕の実施状況及び区への報告	月1回(第4火曜日)定期点検(電気・機械設備・建物、清掃)、植栽剪定・草刈 年8回 10月外構の点字ブロック補修
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	ご意見箱で要望を受理し、回答を掲示している
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	該当なし
	自主事業実施状況	ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	該当なし 6事業(延7回)小学生から高齢者まで、竹笛づくり、松ぼっくり工作、ミニ門松づくり、にこにこ受付は入口正面に設置、入館者に即応できる。館内は清掃が行き届いている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内チラシに記載し、頒布
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等) 管理者独自の取組	全職員対象の個人情報保護研修のなかで実施、誓約書徴収 個人情報施錠可能な書庫に集中管理・施錠
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	作成している
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況 防災計画書の作成・提出状況	作成している 作成・提出している
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	ごみゼロルート回収に参画し、ごみの資源化に協力、インクカートリッジ里帰りプロジェクトに
	保険	施設賠償責任保険	加入している
	随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等
利用者会議		日時、場所、出席者、議題、意見等	平成27年2月19日開催(9団体10人出席、利用状況、利用日時、募集、駐車場活用、等)
事故等の発生状況		日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
損害賠償		損害賠償の発生状況	なし
不可抗力		不可抗力発生に伴う影響	なし
情報公開		件名、申請状況、対応状況	なし
ご意見ダイヤル		掲示の有無、内容	あり
特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事		利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	10月13日(月・祝日)17:00~14日(火)6:00 台風19号に伴う避難所開設(避難者1名)
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年4月1日施行された横浜市民の読書活動の推進に関する条例と横浜市民読書活動推進計画に基づき栄区の地域性に応じた読書活動の推進を図るため、蔵書を増やすとともに平成27年2月から子どもの本の貸出しを開始 利用しやすさの向上(午前・午後・夜間の時間枠にとらわれない柔軟で短時間利用の調整・促進による集会室の利用しやすさの向上(稼働率72.4%達成)) 集会室利用の規制を緩和(飲食、音楽)、身障者優先駐車場の効率的活用による交通利便性の向上 		